

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

手術時の止血方法の違いによる扁桃摘出術の術後疼痛の変化について

1. 研究の対象

2022年6月1日から2024年7月1日までの間に当院耳鼻咽喉科・頭頸部外科にて扁桃摘出術を行い、単一の止血方法を用いて止血した23症例の患者。

2. 研究実施期間

実施許可日から2024年11月30日

3. 研究目的・方法

目的 診療録より手術時の止血方法の違いによる扁桃摘出術の術後疼痛の変化について検討することを目的とする。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

・診療情報等：診断名、年齢、性別、手術時間、出血量、止血法、術後1日目、2日目、3日目、4日目、退院後10日目の疼痛程度、術後出血の有無

試料：なし

5. 情報の提供先・提供方法

該当無し。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：5469）

研究責任者 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 五島史行

問い合わせ担当者 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 五島史行